

2025年3月23日

日本バプテスト連盟諸教会・伝道所の皆様
仙台バプテスト教会幼稚園関係者及び近隣の皆様

教会組織 70 周年にあたり
十字架の出来事として

日本バプテスト
仙台基督教会
牧師 宇都宮 毅

1955年3月25日、私たち日本バプテスト仙台基督教会は教会組織を行い、その歩みを開始いたしました。教会組織より3年前の秋に、アメリカ南部バプテスト連盟からアメリカのクリスチャンたちの祈りと情熱に後押しされ派遣された、ワース・グラント宣教師とそこご家族が仙台に来られ、伝道が開始されました。翌年の1953年10月25日に最初のバプテスマ（洗礼）が行われ、1954年4月26日、教会より先に私たちの教会幼稚園、仙台バプテスト教会幼稚園が開園しました。教会組織が行われた時点で、教会員は39名（1955年3月現在）、平均年齢約25歳の若々しい教会でした。それから70年が経ち、今まで9名の牧師たちが立てられ、協働し、教会員数73名（2025年3月現在）の教会となりました。私たちの教会がこのように成長して来ることができたのは、先達たちの祈りと実践、日本バプテスト連盟諸教会・伝道所の祈りと協力、そして地域や国を超えて助けてくださった多くの方々、教会幼稚園の在園・卒園生、保護者の皆様のご支援とご協力があったからだ実感しております。

この70年間の歩みはこれらの多くの人たちの祈りと繋がりがなければ、存在していません。人と人との出会いが神への願いと祈りの内に紡ぎ合わされ、現在の教会としてこの北四番丁に立っています。私たちの教会には十字架が掲げられています。それは神と人との繋がりを現す縦棒と、人と人との繋がりを現す横棒が交差したものです。その中心に主イエスがいてくださいます。教会はまさにその十字架そのものであると言えます。どちらかの棒だけでは教会となりません。そんな神と人、人と人との繋がりが紡ぎ合わされ、70年間の歩みが与えられたことを感謝いたします。

私たちの教会は、幼子から高齢の方々までが共に喜び集うことができる都会のオアシスとして、この地でこれからも立ち続けたいと願っています。そのためには地域の皆様のご協力がこれからも必要です。私たちはまだ出会っていない方々との出会い、久しぶりの皆様との再会を楽しみにしております。未来に向けて許される期間、神への祈りと人と人との交わりを大切にす群れとして、この地に歩み続けてまいります。どうぞ今後ともお祈りとご支援をお願いいたします。

在 主